

川西学

もっと「川西」のことを
知ってみよう!!!

検定



問題・解説書



川西学検定はどうだったかな？
問題、答え、解説が書いてあるから
みんなでチェックしてみよう！

川西市 市民生活部 地域活性室 文化観光交流課

川西学検定とは

川西市は今から30年～40年前と比べると、まったく別のまちかと思うほどに変わっています。大規模な宅地造成が行われ、人口が急増するとともに川西能勢口駅周辺の様子もすっかり変わりました。

「川西学検定」は、市民の皆様を楽しみながら川西のことをもっとよく知り、郷土愛を深めていただくとともに、知らなかった川西を再発見していただくことを目的に実施しました。

「川西学検定」は全30問となっており、25問以上正解された方には合格証を進呈しております。今回の参加者人数は590人で、421の方が合格されています。

多数のご参加ありがとうございました。

大塩市長が目標に据えているものは、「市民の皆さんの笑顔が輝く、元気でうるおいのある まちづくり」ですが、 に入るのは何でしょうか。

A オンリーワン B ナンバーワン C オールインワン

答え A オンリーワン

【解説】

市長は、市民の皆さんの笑顔が輝く、元気でうるおいのあるオンリーワンのまちづくりを目標に据え、その実現に向けて、大きく二つの方針を持ってまちづくりを進めています。

一つは、市役所を文字通り「市民の役に立つ所」とする市役所改革で、市民の皆さんから信頼され、満足していただける行政サービスを展開するとともに、社会経済情勢の変化に即応しうる行政を実現するために、職員一人ひとりの意識と行動の変革をベースとした組織体質の改善です。そのため、職員に対しては、革新する力や意欲、また、経営に対する理念や哲学を持つよう要請し、「行政経営品質向上プログラム」の実践を通して、川西イズムとして定着すべく取り組んでいます。

もう一つは、「自分たちのまちのことは自分たちで決めて実行する」という自治の原理に基づく地域経営の改革です。

一連の市役所改革は、すなわち団体自治の強化の取り組みです。一方、地方自治の本旨の実現に向けて、住民自治の強化が必須の条件となります。そのため、地域分権を推進する専任組織を設け、おおむね小学校区ごとに、地域のありたい姿を検討していただいています。今後も引き続き、地域分権の具体的な仕組みや運用等について協議を進めていきたいと考えています。

今後とも、「臆せず、怯まず、さらなる挑戦」を進めてまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

市役所を「市民の役に立つ所」へと変革しようとする取り組み「Dash！プロジェクト」の にあてはまる漢字 2 文字はどれでしょうか。

A 鉄腕 B 挑戦 C 合戦

答え B 挑戦

【解説】

川西市では平成 19 年度より、これまでの市の行政経営の仕組みを根本的に見直し、行政経営と市民サービスの質の向上をめざして以下の取り組みを行っています。



- ・各部局において年度ごとに計画的な経営方針を策定し、職員による内部評価（アセスメント）を実施しています。
- ・各課における日々の業務改善を行い、その取り組みの成果を全国の自治体が集まる場で発表しています。
- ・来庁者窓口アンケート・職員満足度アンケートを実施し、アンケート結果から今後の課題を抽出し、速やかに日々の業務に反映しています。

また、これらの一連の取り組みを「Dash! 挑戦プロジェクト」と位置付け、職員の取り組みへの意気込みを表現するために、市役所の正面玄関と市民ロビーに横断幕を掲げ、市役所を「市民の役に立つ所」へと変革するために、日々取り組んでいます。

昭和 55 年に川西市で一番最初にコミュニティが結成されたのはどこでしょうか。

- A 多田小学校区 B 多田東小学区 C 明峰小学校区

答え A 多田小学校区

【解説】

川西市では、心のふれあう住みよい地域づくりに向け、コミュニティづくりを推進しています。

現在、市内では、13のコミュニティが組織され、自治会をはじめ、地域の各種団体が一体となって体育・文化・環境・福祉・安全・広報など、各分野で活発な活動が進められています。

また、これらのコミュニティ組織で「川西市コミュニティ協議会連合会」を結成し、研修会を開催したり、活動上の情報を交換するなど、地域間で交流を深め、より良い地域づくりに取り組まれています。

市内で初めて結成されたコミュニティである多田小学校区コミュニティ推進協議会では、昭和55年12月14日の設立以来、住民の皆さんが自主的な活動を通じて、親睦と連帯を深め、住みよい地域づくりに取り組まれています。

市花は「りんどう」、市木は「さくら」ですが、何年に決まったでしょうか。

- A 昭和 41 年 B 昭和 42 年 C 昭和 43 年

答え C 昭和 43 年

【解説】

昭和 43 年 1 月に市民の投票を受け市花を「りんどう」に、市木を「桜」に決定しました。りんどうは、昔川西をひらいた源氏が旗印にササリンドウを使

用していたので、市花として最適であるという意見が多かったことによるものです。

また、桜は、市内の名所旧跡に多く咲き、春の野山を彩って市民を楽しませてくれていることから市木として選ばれました。

川西市に隣接する市、町はいくつでしょうか。

- A 5つ B 6つ C 7つ

答え C 7つ

【解説】

川西市は兵庫県の東南部に位置し、東は大阪府池田市と箕面市に、西は宝塚市と猪名川町、南は伊丹市、北は大阪府能勢町と豊能町に隣接しています。

源頼光公が坂田金時など四天王を連れて鬼退治に行ったとされている場所はどこでしょうか。

- A 鬼が島 B 大江山 C 伊吹山

答え B 大江山

【解説】

今からおよそ一千年前、源満仲公の御子に頼光公というたいへん武勇に優れた人がいました。

丹波国の大江山の方で夜毎、鬼が現れて悪さをするので何とかして欲しい、という願いが都に届き、調べてみると大江山に鬼が城を築き、財宝を奪い、人々を連れ去るなどと悪行を重ね、人々を大変悩ませていたのです。

この鬼は大酒飲みで、髪に櫛を入れないで子供のような頭をしていたことから、『酒呑童子』と人々は呼んでいました。

これを退治するように天皇から命を受けた頼光公は、家来であり「四天王」とも呼ばれていた渡辺綱・ト部季武(うらべのすえたけ)・碓井貞光(うすいさだみつ)・坂田金時らを引き連れ、山伏の姿に変えて、大江山へと向かいました。途中、猪名川町にある東光寺で必勝祈願をしたと伝えられています。

大江山に着いた一行は、酒呑童子に近づき、酒に酔ったところを源家の宝刀鬼切丸でその首を切り、めでたく凱旋しました。多田神社の境内にある池は、このとき鬼の首を洗った池だと伝えられています。(多田神社ホームページより)

昨年、ネットを使って行なわれた人気投票「ゆるキャラグランプリ 2011」で、きんたくんは何位だったでしょうか。

A 44位 B 54位 C 64位

答え B 54位

【解説】

「ゆるキャラグランプリ」は、インターネットを使った全国各地のご当地キャラの人気投票で、地域の活性化のため活動しているマスコットキャラクターを対象としたものです。

昨年行われた「ゆるキャラグランプリ 2011」で、きんたくんは10,231票で全体の54位でした。兵庫県内では3位でした。

平成24年の「ゆるキャラグランプリ 2012」できんたくんは865体中333位でした。

きんたくんは何歳でしょうか。

A 永遠の3歳 B 永遠の4歳 C 永遠の5歳

答え A 永遠の3歳

【解説】

きんたくんは3歳の元気いっぱいな男の子。「陽気で明るい性格っていわれるんだ。猪名川で魚釣りをすることや、自然の中をお散歩することがだ~い好きっ。川西で採れるイチジクや桃が大好きなんだよ。みんなとたくさんたくさんお友達になりたいなあ。これからあちこちで活躍するからよろしくね。」



川西のまちに元気と活気を出すとともに、川西のイメージを高め、住んでいる人がふるさと川西を誇りに思う気持ちをたくさん持ってもらえるように...という願いを込めてきんたくんは生まれました。

きんたくんのデザインは、北海道から沖縄まで広く全国から応募のあった603作品の中から、市民による人気投票や選考会を経て選ばれました。

「きんたくん」の名前は、応募のあった3,398点の中から、市民も入った選考会で選ばれたものです。

加茂遺跡が近畿地方でも有数の巨大な集落に発展するのは何時代でしょうか。

- A 縄文時代 B 弥生時代 C 古墳時代

答え B 弥生時代

【解説】

川西の歴史は、市南部の加茂遺跡から始まります。

加茂遺跡が見つかったのは、約1000年前の大正4年(1915)で、鴨神社の周りで多くの土器や石器が拾われたのが発端です。遺跡から見つかった土器や石器を展示した宮川石器館ができたのは昭和11年(1936)で、現在も受け継がれている私設資料館です。

最古の出土遺物は、ナイフ形石器などの旧石器で、およそ2万年前の旧石器時代この地に人々が住み始めたことを示しています。その後、約4千年前の縄文時代後期には小さな集落が営まれ、狩りを中心にした定住が始まりました。

人口が増えてくるのは、稲作が始まる約2千年前の弥生時代で、加茂遺跡では近畿地方でも有数の巨大な中期集落が見つかっています。集落の大きさは20ヘクタールもあり、およそ500人もの人々が集まって住んだと考えられます。集落中心部の周りや台地の斜面には環濠が掘られていることから、当時は地域同士の争いがあったと考えられます。大規模であった集落も、弥生時代後期(1～2世紀)には小さくなります。明治44年(1911)に加茂遺跡の崖下より出土した栄根銅鐸は、この時期のもので、復元高114センチメートルの全国的にも有数の大型銅鐸です。



市内の遺跡からの約300点の出土品は、川西市文化財資料館で展示されています。

6世紀に築かれた川西市唯一の古墳はどれでしょうか。

- A 勝福寺古墳 B 鴨神社古墳 C 頼光寺古墳

答え A 勝福寺古墳

【解説】

4～7世紀の古墳時代には、この地域を統括する首長を埋葬した大きな墓「古墳」が築かれます。勝福寺古墳は、古墳時代後期の6世紀初めに築かれた前方後円墳で、横穴式石室からは画文帯神獸鏡や銀象嵌竜文刀などが出土しています。

日本の古代国家ができあがった奈良時代、この地域は摂津国川辺郡となり、市域南部は「雄家郷（おべごう）」、中・北部は「大神郷（おおむちごう）」に区分されました。この時代市南部に川西最古の寺院「栄根寺廃寺」が建立されますが、隣接する栄根遺跡から出土した日本最古級の墨壺は、建立に使われた大工道具と考えられています。また、現在の鴨神社、小戸神社、多太神社などは、平安時代に編纂された『延喜式』に記述がみられ、古くから祀られている神社であることがわかります。

現在郷土館となっており、昭和初期まで銅製錬を行っていたのはどれでしょうか。

- A 平賀製錬所 B 平安製錬所 C 山下製錬所

答え B 平安製錬所

【解説】

安土桃山時代から江戸時代の初めにかけて、市中・北部から近隣市町に広がる多田銀銅山が最盛期を迎えます。とくに江戸時代の初め多くの銀を産出していた、現在の猪名川町の多田銀銅山には幕府の代官所が置かれ、市域中・北部を含めて幕府の直轄領となります。また、市北部の山下町・下財屋敷にも役所が置かれ、銅製錬の町として栄えました。川西市郷土館（右写真）の平安製錬所は、昭和初期まで続いたものです。



4月に行われる多田神社周辺で行われるまつりは何でしょうか。

- A 平家まつり B 源氏まつり C 足利まつり

答え B 源氏まつり

【解説】

源氏まつりは昭和39年から始まり今年で第48回目を迎えました。勇壮な源氏の騎馬武者や少年少女武者、稚児や神輿など約600人による懐古行列で、会場の多田神社や懐古行列が行われる沿道にはたくさんの観衆が集い、華麗な時代絵巻が繰り広げられます。

平成25年は4月14日(日)に行われます。



観光プリンセスが扮する姫のうち、源氏まつりで馬に乗るのは誰でしょうか。
A 巴御前 B 静御前 C 常盤御前

答え A 巴御前

【解説】

源氏まつりでは、多田神社に祀られている五公の源 満仲公、頼光公、頼信公、頼義公、義家公とともに、巴御前が騎乗します。巴御前は木曾義仲とともに、自らも鎧を身に着け、薙刀を持って戦ったとされる勇猛果敢な女武者です。

静御前は、平安時代末期の白拍子で源義経が兄頼朝より追われたとき吉野山まで行動を共にしたといわれています。また、常盤御前は源義経の母。

川西観光プリンセスは、源氏まつりでの三御前役の他、川西市の観光PR等のため各種行事に参加いただいています。なお、応募資格は18歳～30歳までの女性で、源氏まつりをはじめ一年間観光PR等の活動に参加できる方です。募集は市広報紙1月号に掲載いたします。

源満仲公の銅像があるのは、どこでしょうか。
A 阪急川西能勢口駅前 B JR川西池田駅前 C 川西市役所前

答え B JR川西池田駅前



【解説】

昭和63年にJR川西池田駅前道路改良工事にともない、JR川西池田駅が阪急川西能勢口駅とともに川西市の玄関口になることから、川西市が「清和源氏発祥の地」であることから、源 満仲公の銅像を建立しました。

清和源氏である源 満仲公は平安時代中頃の10世紀後半、多田の地を拠点にして猪名川上流域を開発し、武士団を形成しました。満仲公の系譜は後の時代の鎌倉幕府、足利幕府、徳川幕府につながることから、川西は清和源氏発祥の地とともに武家社会発祥の地とされています。また、満仲公は天禄元年(970)には現在の多田神社の前身である多田院を建立し、没後御廟が営まれたことから、源家祖廟として代々の幕府の崇敬を受けました。

多田院は、江戸時代の初めに幕府の援助で再興され、周辺の村々を多田院領として支配しました。現在多田神社に残る本殿・拝殿などの建物は、この時建てられたものです。

頼光寺は別名何と呼ばれているでしょうか。

- A アジサイ寺 B リンドウ寺 C ボタン寺

答え A アジサイ寺



【解説】

頼光寺は、別名あじさい寺とも呼ばれ、源 満仲公の夫人である法如尼(ほうにょに)の発願で、子の源賢僧都(げんけんそうず)(幼名美女丸)によって建てられたということです。梅雨時ともなれば、500株ものあじさいが、色鮮やかに咲きほこります。

これらのあじさいは、昭和 49 年に本堂を再建した時に、川西市観光協会から 100 株のあじさいを寄贈してもらったのが始まりです。住職さんたちが毎日丹誠を込めて育て、大輪の花を咲かせるようになりました。

猪名川花火大会は、東京の墨田川花火大会と 2 か所しか行っていない全国的にめずらしいことをして開催しています。それは次のうちどれでしょうか。

- A 河川敷で開催している B 高速道路を閉鎖して開催している
C 無料で開催している

答え B 高速道路を閉鎖して開催している

【解説】

猪名川花火大会は、川西市と池田市が共催で毎年 8 月に猪名川河川敷で開催しています。平成 24 年度で第 64 回を迎え、川西・池田両市の歴史的なイベントとなっています。



阪神高速 11 号池田線(1998 年 4 月に池田-木部が開通)は花火の打ち上げ場所の保安区域にあたることから、午後 7 時頃より 10 時頃の間は閉鎖しています。

川西おもろ能が行われているけやき坂中央公園には、「おもろ座」石舞台をはじめ多くの彫刻がありますが、これは何といわれているでしょうか。

- A 彫刻プロムナード B 彫刻の道 C 彫刻の公演

答え A 彫刻プロムナード

【解説】

けやき坂中央公園の彫刻プロムナードには、流政之氏制作の「おもろ座」石舞台をはじめ6体の彫刻があります。

これは、彫刻が街の景観に組み込まれたヨーロッパの古い都市に見られる美しい佇まいを、鷹尾山を背景にした自然環境に恵まれたこの地に、文化的に豊かな資産となるようなアートを設置しようと、日本を代表する6人の彫刻家に依頼して造られたものです。

とりわけ、川西おもろ能が行われています「おもろ座」石舞台は一定の場所に彫刻を置くのではなく、その場の空間や環境全体を作品化したものです。

川西おもろ能は、この石舞台で平成4年から始まり、今年で第21回目を迎えました。毎年、10月の第1土曜日に開催されます。なお、観覧募集は8月号の広報紙でご案内の予定です。



川西市の国内の姉妹都市、香取市の特産品と言えば何でしょうか。

- A サツマイモ B ジャガイモ C サトイモ

答え A サツマイモ

【解説】

香取市は、平成18年3月に佐原市と香取郡小見川町、山田町、栗源町が合併して誕生しました。

香取市はサツマイモ(ベニアズマ:左写真)をはじめ、落花生、ネギ、ニラ等が特産で、11月に行われる川西まつりでは、サツマイモや落花生等の特産品を販売しています。また、市国際交流協会では、毎年、香取市特産のサツマイモ「ベニアズマ」を予約販売しています。



また、市国際交流協会では、毎年、香取市特産のサツマイモ「ベニアズマ」を予約販売しています。

その内の一つ、市民の村口光子さんが紹介した、ボーリング・グリーン市は、緑豊かで優れた教育施設や医療機関も備え、大変魅力のあるまちだとわかりました。また、ボーリング・グリーン市側も非常に乗り気であったことから話が進み、平成4年10月16日、川西市で調印が行われました。

現在、ボーリング・グリーン市には、隔年で川西市の中学生、高校生をボーリング・グリーン市へ派遣する事業を行っています。

平成23年8月に第8回「かわにし親善大使」3名を派遣しました。平成23年8月19日から8月29日まで、中学生1名、高校生2名が派遣され、ボーリング・グリーン市では、ボランティアのホストファミリーの家にホームステイしながら、現地の高校で授業を受け同世代と交流しました。

次回は平成25年に派遣を予定しています。(4月以降に募集を予定しています。)



㉑ 川西一庫ダム周遊マラソン大会は毎年何月に行われるでしょうか。

A 9月 B 10月 C 11月

答え C 11月



【解説】

川西一庫ダム周遊マラソン大会は、平成24年で31回目を迎えた歴史ある大会で、毎年11月第3日曜日に開催されます。晩秋深まる一庫ダム知明湖周辺の景観を見ながら走る、自然を満喫できるコースです。種目はハーフマラソン(高校生以上)、10キロ(高校生以上)、5キロ(中学生男子と高校生以上)、3キロ(小学5・6年生男女と中学生女子)、2キロ(小学生と保護者のペア)の部があります。平成24年度は、11月18日(日)に開催され、参加者は2,556人でした。

⑫ ロンドンオリンピックに出場した、北本忍選手が参加したカヌーの競技はどれでしょうか。

- A スラローム・カナディアン B スプリント・カヤック
C スプリント・カナディアン

答え B スプリント・カヤック

【解説】

北本忍選手は川西市出身で市立多田中学校、県立川西北陵高等学校を経て、武庫川女子大学進学後にカヌー部に入部し、大学4年の時に国体で優勝。世界選手権大会出場など数々の実績を残しました。

ロンドンオリンピックではスプリント・カヤック、シングル200mで13位。大村朱澄選手と組んだスプリント・カヤック、ペア500mでは惜しくも予選で敗退しました。

2004年のアテネ五輪では、スプリント・カヤック500mフォアで、日本勢初の決勝進出に貢献し、入賞まであと一步の9位という成績を残しました。2008年の北京五輪では、同500mペアで5位、フォアで6位とダブル入賞し、2009年のW杯第1戦(チェコ)では、同500mシングルで日本人で初めて優勝しました。2011年の世界選手権(ハンガリーのセゲド)において、同200mシングルで4位に入り、ロンドン五輪の出場権を獲得し3大会連続のオリンピック出場をはたしました。

⑬ 平野鉱泉を使って販売製造された飲み物は何だったでしょうか。

- A コーラ B ビール C サイダー

答え C サイダー

【解説】

明治14年(1881年)イギリスの理学博士ガランによって平野の鉱泉が飲料用に適することが発見され、明治14年(1884年)日本で最初の飲料水工場が誕生し、炭酸飲料水「平野水」(ひらのすい)が製造販売されました。大正時代には年間1920本を生産する東洋一の規模に成長し、国内のみならず海外にも輸出され、また、「御料品製造所」(ごりょうひんせいぞうしょ)という工場では、皇太子御用の平野水が製造されていました。しかしながら、山間部の狭い立地条件のため、工場の規模が拡張されず、製造設備の一部を西宮の工場に移すなどして、規模を縮小してきました。その後は、昭和29年に炭酸飲料水の製造は中止され、平野鉱泉工場はその幕を閉じました。現在は、三ツ矢サイダーの碑がその面影を残しています。

②④ 黒川地区で生産されている炭は、何と言われているでしょうか。

A 備長炭 B 菊炭 C 竹炭

答え B 菊炭

【解説】

市最北部の一庫、国崎、黒川の一帯は、古く豊臣の時代から「一庫炭」として全国的に知られた炭の生産地でした。これらの地区は、炭の原材料となる良質のクヌギが入手しやすいことや銀銅山が近くにあったことから、室町時代ごろから精錬用やお茶炭として炭焼きが盛んに行われるようになりました。



最盛期には約 40 軒にのぼっていた炭焼き農家は、ライフスタイルの変化や都市化によって衰退し、今では、1 軒の農家が伝統技術を守り続けています。材料は 8 から 10 年のクヌギなどの若木で、焼き上がった炭の断面が菊の花びらのように見えることから、「菊炭」と、また集積地が大阪府の池田市だったため「池田炭」とも呼ばれています。火付きと火持ちがよく、また、たち消えしにくい特徴があり、

12 月中は主に初釜用として、その他はお茶席用の高級品として京阪神などの問屋を通じて全国に出荷されています。炭焼きは 12 月から 5 月頃まで続けられます。

②⑤ 黒川地区に 9 月に開園するのは何園でしょうか。

A バラ園 B ボタン園 C ダリヤ園

答え C ダリヤ園

【解説】

ダリヤの町として知られる山形県川西町から平成 13 年に友好親善の一環としてダリヤの球根の寄贈を受けました。

平成 16 年に川西市最北部の黒川の地を本格的なダリヤ育成地として選び、黒川ダリヤ園として地元の人たちの管理協力のもとダリヤが育成されています。



見頃は 9 月下旬から 10 月下旬ごろですが、朝晩の冷え込みがダリヤをひときわ美しくさせます。開園期間の日曜日・祝日のみ、能勢電鉄妙見口駅から黒川ダリヤ園行き臨時バスが運行されています。

②⑥ 能勢電鉄「一の鳥居」駅は、どの社寺の最初の鳥居があったことから名づけられたでしょうか。

A 中山寺 B 妙見宮 C 清荒神

答え B 妙見宮

【解説】

江戸時代から大正時代にかけて大阪・池田方面から妙見山への参拝客が通った参道の入り口にあたり、最初の鳥居があったとされています。

②⑦ 一庫ダムの「一庫」、「知明湖」は何と読むでしょうか。

A ひとくら、ちめいこ B いちくら、ちめいこ C ひとくら、ちみょうこ

答え C ひとくら、ちみょうこ



【解説】

一庫には、江戸時代、一庫湯があり平野湯、有馬湯とならび撰津三湯（せつつさんとう）として広く知られていました。現在は一庫ダムの下の川沿いに残る石垣が温泉場の記憶をわずかに留めます。

また、知明湖は昭和 57 年、田尻川と一庫大路次川の合流地点に一庫ダムが完成し、ダム北側の山は、古く銀や銅を産出することから不思議な山、奇妙山と呼ばれ、いつのころからか知明山と呼ばれるようになりました。ダム建設でできた人造湖は、知明湖と名付けられダム湖百選にも選ばれています。

ダム周辺の山々が色付く 11 月には「一庫ダム周遊マラソン大会」で多くのランナーが健脚を競います。また、夏休みには、知明湖キャンプ場から子どもたちの歓声が聞こえてきます。四季を通じ、憩いの場として多くの人々に親しまれています。

⑳ 夏に朝採り完熟で京阪神に川西市から出荷されている特産品は何でしょうか。

A いちじく B なし C りんご

答え A いちじく

【解説】

川西の農業の特色は、大都市に近い立地ながら、有名な「いちじく」「桃」「栗」などの果樹や、ホウレンソウや水菜などの軟弱野菜やサトイモなどの伝統野菜、高い技術に支えられたハウストマトなどの魅力的な農産物があります。また、切り花や植木のほか、しいたけなどの林産物まで、多彩な栽培が行なわれているのが、他市にはない大きな特徴となっています。

川西の夏が近づくと、まずは加茂地区などで栽培される桃が旬を迎えます。

川西の桃は、戦前から栽培が続く歴史があり、県内一の産地でもあります。ひと足早く旬の味覚を味わうことができる早生品種が大部分です。同時期には絶品のハウストマトも出荷されます。8月に入ると、猪名川流域の肥沃な土壌で育みたいちじくの出荷が始まります。「朝採り、完熟」は川西のいちじくの代名詞で、全国から高い評価を得ています。また、国内主要品種である「榊井ドーフィン種」の栽培に成功した、近代いちじく発祥の地でもあります。秋を迎えると、今度は自然豊かな中・北部の山間地域で栽培された北摂栗の収穫が始まります。さらに秋から冬にかけては、



中・北部ではクヌギなどに植菌して栽培する原木しいたけや、水菜、菊菜などの軟弱野菜、サトイモなどの伝統野菜なども出荷を迎えます

これら川西の魅力ある農作物は、市北部の黒川、中部の多田、南部の久代にある市内3箇所の直売所などで買い求めることができます。

⑳ 市特産のいちじくを使ったワイン「川西の 」の に入るのはどれでしょうか。

A 凜雫（りんだ） B 朝露（あさつゆ） C 無花果（いちじく）

答え B 朝露（あさつゆ）

【解説】

特産のいちじくでまちおこしをと、平成 5 年から川西市と川西市農業協同組合（現 JA 兵庫六甲）が共同で開発研究協議会を発足し、「いちじくワイン」の開発を行ったものです。

ワインの味・種類については、女性に好まれる「やや甘口」で、またいちじくを搾汁したそのままのこはく色を帯びた「白ワイン」です。平成 6 年に、このいちじく 100%のワイン名称を公募し、「川西の朝露」と名付けました。

平成 20 年 5 月にリニューアルし、さらにおいしくなりました。

㉑ 「きんたくんバル」のバルの語源は何でしょうか。

A スペイン語の bar B 英語の bar C イタリア語の bar

答え A スペイン語の bar

【解説】

バルとは、スペイン語の B A R(バル)という意味です。英語なら「バー」、イタリア語なら「バール」ですが、スペイン語では「バル」といいます。日本の「バー」とはちょっと意味合いが違い、朝から深夜まで営業している店が多くあります。朝はモーニング、昼にはランチ、買い物帰りにちょっと一息、夜になれば顔見知りと会話を弾ませながら一杯・・・と気軽に利用しています。生活習慣に根ざしたスペインのバルは、その時々で様々な役割を果たしていて、人々にコミュニケーションの場も提供しています。

川西市でも 11 月 17 日（土）に川西能勢口を中心に、平成 23 年 3 月に第 1 回「きんたくんバル」を開催し、平成 24 年 5 月に第 3 回を開催しました。ランチなどが楽しめる「昼バル」、酒類と肴で一杯飲める「夜バル」、スイーツやコーヒーなどを堪能できる「おやつバル」、お土産セットなどが用意される「おみやバル」など、川西能勢口駅周辺の店舗が参加し、11 月 17 日（土）にも開催しました。次回は、来春開催予定です。